

## 和光市公開型都市計画支援システム導入業務委託 審査基準細目

審査項目		配点	審査の視点
デ モ ン ス ト レ ー シ ョ ン	公開型GISの操作性・デザイン性	利用しやすさ	50点 ○全体構成図や代表的な機能について、視覚的にわかりやすいか。 ○利用規約や条件の同意内容がわかりやすいか。
		PDF出力画面	25点 ○都市計画情報（用途地域、高度地区、防火地域等）がまとめられているか。 ○凡例の取捨選択が可能か。 ○図と凡例・都市計画情報の大きさ・バランスは適切か。
	庁内用ツールの操作性・管理のしやすさ	利用しやすさ	25点 ○全体構成図や代表的な機能について、視覚的にわかりやすいか。 ○作図機能が視覚的にわかりやすいか。 ○外部データの取り込み、抽出がわかりやすいか。
		管理画面	25点 ○公開型GISに表示する情報と非表示にする情報の管理がしやすいか。 ○将来的に、複数課で利用した際のアカウント管理が考慮されているか。
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	システム	情報セキュリティ	25点 ○システムやデータセンターのセキュリティ対策がなされているか。
		データ整備	25点 ○初期搭載するデータの作成方法（都市計画基本図）が提示されているか。 ○都市計画決定データの精度が確保されるような説明がなされているか。
	導入後のサポート	運用・保守	50点 ○ヘルプデスク、コールセンターでスムーズな対応ができるか。 ○障害・災害発生時の対応（24時間ヘルプデスク、コールセンター開設等）が明記されているか。
		普及・定着	25点 ○運用ガイドラインの整備等、職員が円滑にシステムを利用できるような環境が用意されているか。 ○FAQや事例紹介サイト等、利用促進につながるサポートサイトが整備されているか。 ○マニュアルの整備や説明会の開催頻度（毎年）については、市職員異動を考慮されているか。
		今後の拡張性	50点 ○道路基本図、生産緑地、公園位置、位置指定道路、ハザードマップ、公共交通情報、建築確認等について、導入するシステムを利用することで、拡張することが可能か。 ○拡張した際に、他課がシステムを利用することが可能か。 ○DX推進に寄与する機能に関する説明があるか（電子申請等）。
	独自提案	独自提案	50点 ○見積の範囲内において、利用者の利便性が向上するような独自提案があるか。 ○本業務の範囲外において、システムを利用するうえで将来的な提案があるか（3D都市モデルとの連携、都市計画基礎調査データの有効活用）。
		ゼロエミッション	25点 ○企業として、ゼロエミッションに関する取組を行っているか。 ○利用するデータセンターについて、ゼロエミッションに関する取組みが行われているか。
審査		375点	